

30日監第84号
平成30年11月27日

日進市長 萩野 幸三 様

日進市監査委員 浅岡 勇夫
日進市監査委員 永野 雅則

定期監査の結果について (提出)

地方自治法第199条第1項及び第2項の規定に基づき定期監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を提出します。

第1 監査の対象

健康福祉部 地域福祉課

第2 監査の期間

平成30年9月12日から平成30年11月5日まで

第3 監査の方法

平成30年度を主として、財務に関する事務及び経営に係る事業の管理並びに事務事業の執行全般が、法令等に基づき適正かつ効率的に執行されているか、また、本年度の定期監査における主要監査項目を主眼として、関係職員から説明の聴取と諸帳簿及び諸書類の監査を行いました。

第4 監査の概要

1. 概要

地域福祉課は、福祉政策係、地域支援係、福祉相談係の3係があります。

事務分掌は、次のとおりです。

[福祉政策係]

- ① 健康福祉部全般に関する事項の調査、企画、調整及び庶務に関すること。
- ② 課内の庶務及び他の係に属さないこと。
- ③ 健康及び福祉に関する基本計画の総合調整、策定及び進行管理に関すること。
- ④ 健やかにつしん宣言に関すること。
- ⑤ 社会福祉協議会に関すること。
- ⑥ 中央福祉センター及び福祉情報センターに関すること。
- ⑦ シルバー人材センターに関すること。
- ⑧ 高齢者生きがい活動センターに関すること。
- ⑨ 社会福祉法人の認可、指導及び監督に関すること。

[地域支援係]

- ① 地域福祉計画の推進に関すること。
- ② 地域包括ケアシステムに関すること。
- ③ 地域支援事業に関すること(給付を除く。)
- ④ 障害者地域生活支援事業に関すること(給付を除く。)
- ⑤ 障害者福祉センター(地域生活支援センター)に関すること。
- ⑥ 老人クラブに関すること。
- ⑦ その他高齢者及び障害者等に対する福祉に関すること(給付を除く。)

[福祉相談係]

- ① 生活保護法による保護の決定及び給付に関すること。

- ② 生活困窮者等の支援に関すること。
- ③ 行旅病人及び行旅死亡人に関すること。
- ④ 高齢者及び障害者等に対する虐待に関すること。
- ⑤ 高齢者、障害者等の安否確認及び徘徊高齢者等の捜索に関すること。
- ⑥ 老人福祉法及び身体障害者福祉法等による福祉の措置に関すること。
- ⑦ 尾張東部成年後見センターに関すること。
- ⑧ 民生委員及び児童委員に関すること。
- ⑨ 戦没者追悼式に関すること。
- ⑩ 日本赤十字社に関すること。
- ⑪ その他社会福祉に関すること。

2. 組織と職員数

役職別職員数は、課長1名、主幹1名、課長補佐1名、係長2名、主査2名、主任1名（保健師）、主事6人（うち2名保健師(再任用1名)） 合計14名

係別職員数は、福祉政策係2名（主査1名、主事1名）、地域支援係6名（係長1名、主査1名、主任1名（保健師）、主事3名（うち2名保健師(再任用1名)）、福祉相談係3名（係長1名、主事2名）です。

3. 予算執行状況

各会計の歳入歳出の状況は、次のとおりです。

(1) 一般会計（8月末日）

<歳入の状況>

(単位:円・%)

款	予算現額	調定額A	収入済額B	収入未済額	B/A
12 款 分担金及び負担金	1,427,000	146,600	146,600	0	100.00
13 款 使用料及び手数料	22,000	627,048	627,048	0	100.00
14 款 国庫支出金	147,497,000	81,333,000	69,714,000	11,619,000	85.71
15 款 県支出金	6,817,000	3,150,000	3,150,000	0	100.00
16 款 財産収入	46,000	24,695	24,695	0	100.00
20 款 諸収入	1,304,000	2,591,480	1,061,275	1,530,205	40.95

<歳出の状況>

(単位：円・%)

款・項・目	予算現額 A	支出負担 行為額 B	予算残額 A-B	支出済額 C	執行率	
					B/A	C/A
3款1項1目 社会福祉総務費	725,698,000	381,014,791	344,683,209	313,419,455	52.50	43.19
3款1項2目 高齢者福祉費	68,202,000	60,870,493	7,331,507	36,664,695	89.25	53.76
3款3項1目 生活保護総務費	22,694,000	14,247,344	8,446,656	3,730,796	62.98	16.44
3款3項2目 扶助費	185,900,000	78,224,424	107,675,576	72,889,877	42.08	39.21

(2) 介護保険特別会計 (9月末日)

<歳入の状況>

(単位：円・%)

款	予算現額	調定額A	収入済額B	収入未済額	B/A
4款 国庫補助金	78,229,0000	0	0	0	0.00
5款 支払基金交付金	45,562,000	37,969,000	15,193,000	22,776,000	40.01
6款 県支出金	43,334,000	0	0	0	0.00
9款 繰入金	43,332,000	43,332,000	43,332,000	0	100.00

<歳出の状況>

(単位：円・%)

款・項・目	予算現額 A	支出負担 行為額 B	予算残額 A-B	支出済額 C	執行率	
					B/A	C/A
3款1項1目 介護予防・生活支 援総合事業費	168,321,000 (169,421,000)	49,440,565 (49,485,806)	118,880,435 (119,935,194)	39,693,425 (39,738,666)	29.37 (29.21)	23.58 (23.46)
3款1項2目 包括的支援事業費	109,904,000 (109,904,000)	102,741,186 (102,741,186)	7,162,814 (7,162,814)	49,004,966 (49,004,966)	93.48 (93.48)	44.59 (44.59)
3款1項3目 任意事業費	3,212,000 (5,650,000)	721,388 (2,392,186)	2,490,612 (3,257,814)	721,388 (1,355,386)	22.46 (42.34)	22.46 (23.99)

3款1項の地域支援費については、介護福祉課と予算を共有しているため、地域福祉課所管部分の予算執行状況を含めた全体の執行状況は（ ）内のとおりです。

第5 監査の結果

監査を実施した範囲において、予算の執行状況は、概ね適正であったと認められました。

なお、今後の事務の執行にあたっては、次の点について注意、要望いたします。

[注意]

- ・ 業務委託契約をする際には、仕様書に不必要な契約金額を記載しないよう改善されたい。

[要望]

- ・ 管理者は、課員に業務終了後は速やかに帰宅するよう指導されたい。
- ・ にっしん・ぷらっとホーム管理・運營業務委託については、契約事務を見直すとともに、実施主体が民間施設を借りた場合における施設の修繕費用負担について明確にされたい。
- ・ 旧むつみ会館は普通財産であるため、無償貸付について適正な貸付方法となるよう検討されたい。
- ・ 委託事業については、適切な市の関与となるよう見直されたい。

第1 監査の対象

健康福祉部 健康課

第2 監査の期間

平成30年9月12日から平成30年11月5日まで

第3 監査の方法

平成30年度を主として、財務に関する事務及び経営に係る事業の管理並びに事務事業の執行全般が、法令等に基づき適正かつ効率的に執行されているか、また、本年度の定期監査における主要監査項目を主眼として、関係職員から説明の聴取と諸帳簿及び諸書類の監査を行いました。

第4 監査の概要

1. 概要

健康課は、保健企画係、母子保健係、成人保健係の3係があります。
事務分掌は、次のとおりです。

[保健企画係]

- ① 課内の庶務及び他の係に属さないこと。
- ② 健康づくり計画の推進に関すること。
- ③ 保健センター業務の企画及び調整に関すること。
- ④ 保健統計に関すること。
- ⑤ 保健センターの建設、管理及び運営に関すること。
- ⑥ 献血に関すること。
- ⑦ 感染症予防に関すること。
- ⑧ 休日急病診療所に関すること。

[母子保健係]

- ① 母子保健事業に関すること。
- ② 乳幼児等の予防接種に関すること。

[成人保健係]

- ① 成人保健事業に関すること。
- ② がん予防に関すること。
- ③ 特定健康診査及び特定保健指導に関すること。
- ④ 高齢者等の予防接種に関すること。
- ⑤ その他保健事業及び指導に関すること。

2. 組織と職員数

役職別職員数は、課長1名、課長補佐3名、係長2名、保健専門員1名、管理栄養専門員1名、主査5名、保健師5名（うち1名育休中）、主事1名（任期付）、非常勤職員15名（保健師職7名・看護師職8名）、臨時職員7名（保健師職1名・保育士職4名・事務職2名） 合計41名です。

係別職員数は、保健企画係25名（係長1名、管理栄養専門員1名、主査1名、非常勤職員15名（保健師職7名・看護師職8名）、臨時職員7名（保健師職1名・保育士職4名・事務職2名）、母子保健係7名（係長1名、保健専門員1名、主査1名、保健師4名）、成人保健係5名（主査3名、保健師1名（育休中）、主事1名（任期付））です。

3. 予算執行状況

各会計の歳入歳出の状況は、次のとおりです。

<歳入の状況>（8月末日）

（単位：円・％）

款・項・目・節	予算現額	調定額A	収入済額B	収入未済額	B/A
12 款 分担金及び負担金	8,418,000	3,674,455	3,674,455	0	100.00
14 款 国庫支出金	2,787,000	0	0	0	0.00
15 款 県支出金	4,087,000	0	0	0	0.00
16 款 財産収入	127,000	127,638	127,638	0	100.00
20 款 諸収入	400,000	16,294,072	16,261,072	33,000	99.80

<歳出の状況>（8月末日）

（単位：円・％）

款・項・目	予算現額 A	支出負担 行為額 B	予算残額 A-B	支出済額 C	執行率	
					B/A	C/A
4 款 1 項 2 目 予防費	493,612,000	132,879,797	360,732,203	109,867,632	26.92	22.26
4 款 1 項 3 目 保健センター運営費	214,699,000	93,688,043	121,010,957	82,415,485	43.64	38.39
4 款 1 項 4 目 母子衛生費	162,647,000	50,254,236	112,392,764	48,960,436	30.90	30.10

第5 監査の結果

監査を実施した範囲において、予算の執行状況は、概ね適正であったと認められました。

なお、今後の事務の執行にあたっては、次の点について要望いたします。

[要望]

- ・ 予防接種助成金の交付に際しては、交付金額を確定するための必要な書類を作成されたい。また、助成金交付要綱を見直されたい。
- ・ 契約事務手続きにあたっては、広く情報を集め、十分に内容を精査し適正な仕様書を作成されたい。
- ・ 建物の警備情報の保存期間を定められたい。